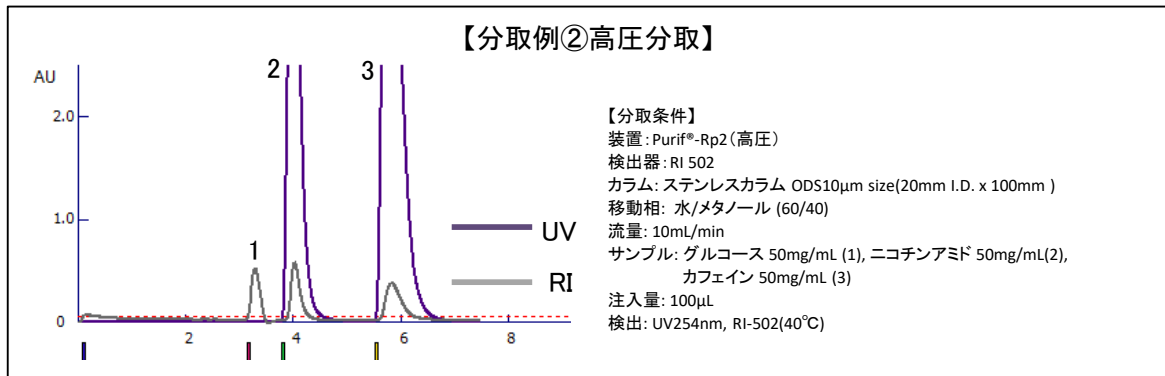
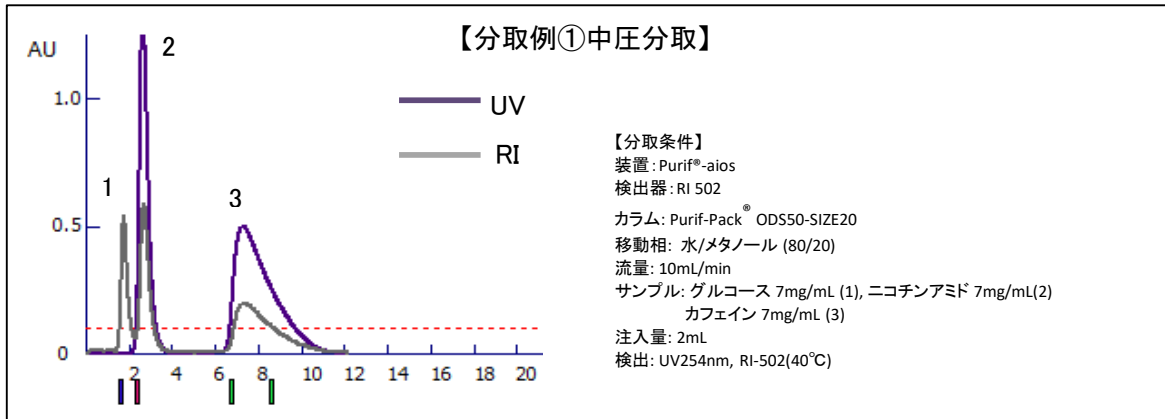


フラッシュクロマトグラフィー用RI検出器 ～UV吸収のないサンプルの分取～

近年、フラッシュクロマトグラフィーシステムやカラムの性能の向上により、様々なサンプル分取のニーズが高まってきています。その中にはUV吸収を持たないサンプルも含まれています。示差屈折率検出器(RID)は、比較的小求めやすい価格で搭載可能で、多様なサンプルを検出します。今回はPurif®シリーズにRIDを接続した分取例をご紹介します。



- ・Purif®シリーズとRI-500シリーズの接続は配管をスプリットせずに分取できるので、サンプルロスがありません。
- ・Purif®シリーズは低脈流ポンプを採用しているので低ノイズでの分取が可能です。
- ・分取流速はRI-502の仕様に準じます。

RI-502接続時推奨仕様

フローセル	2chamber type
ノイズ	25nRIU
セルボリューム	8uL
対応流速	1-25mL ※
背圧	50kPaまで
サイズ、重量	260W x 420D x 165H (mm) 12.5 Kg

*運用上の仕様です。

👉 技術相談など お気軽にお問い合わせください。
カスタマーサポート:
 TEL.045-913-6689 FAX.045-913-5802
 E-mail. info_purif@shoko-sc.co.jp